

# 男女共同参画に関する市民意識・実態調査

## 報 告 書

平 成 1 8 年 3 月

岡 山 市

## はじめに

我が国では、日本国憲法に男女平等の理念がうたわれ、国際社会における取組とも連動しつつ、男女平等の実現に向けた様々な取組が進められてきました。とりわけ、平成11年の男女共同参画社会基本法の制定に際し、男女共同参画社会の実現は21世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付けられ、あらゆる分野において、男女共同参画社会の形成の促進に関する取組が展開されているところです。

こうした中、本市では平成13年に「岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する条例」（さんかく条例）を制定し、男女共同参画社会を、性別にかかわらず市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」と位置付けるとともに、これに基づき、平成14年に「男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画」（さんかくプラン）を策定し、市民の皆様と協働しながら様々な施策に取り組んできております。

この市民意識・実態調査は、これまで実施してきた施策の評価と今後の施策のあり方を探るために実施したもので、調査結果は平成19年からの次期「さんかくプラン」に反映させてまいります。

この報告書が、「男女共同参画社会」実現のため、関係機関はもとより多くの市民の皆様にご活用いただければ幸いです。

最後になりましたが、このアンケートにご協力をいただいた市民の皆様、長期にわたり本調査の取りまとめにご尽力をいただいた市民意識・実態調査グループ員の皆様及びアドバイザーの先生方に厚くお礼申し上げます。

平成18年3月

岡山市長 高谷茂男

# 目 次

はじめに

## 第 1 章 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の項目	1
3	調査対象者・調査方法等	1
4	回収結果	1
5	回答者の属性	2
6	報告書の見方	5

## 第 2 章 調査結果の概要

1	男女の地位の平等について	7
2	結婚・家庭生活について	10
3	家事分担について	24
4	子育てについて	27
5	女性の健康について	31
6	配偶者からの暴力（DV）について	39
7	メディアを見る視点について	42
8	学校教育について	48

9	介護について	56
10	地域活動への参加について	60
11	職業・職場について	65
12	女性の理想的な生き方について	71
13	あるべき岡山市の姿について	73
14	さんかく岡山について	74
第3章 市民意識・実態調査のまとめ		75
資料 調査票		81

## 1 調査の目的

岡山市では男女共同参画社会を性別にかかわらず市民一人ひとりの個性が輝く「住みよいまち、住みたいまち」と位置付け、男女共同参画社会の形成の促進に関する基本計画「さんかくプラン」を策定し、これに基づき男女共同参画社会の実現を図っている。

本調査は、平成14年4月に策定した「さんかくプラン」の改定にあたり、市民の男女共同参画社会に関する意識と実態、ニーズを把握し、今後の施策の参考とすることを目的に行った。

## 2 調査の項目

- 1 男女の地位の平等について
- 2 結婚・家庭生活について
- 3 家事分担について
- 4 子育てについて
- 5 女性の健康について
- 6 配偶者からの暴力（DV）について
- 7 メディアを見る視点について
- 8 学校教育について
- 9 介護について
- 10 地域活動への参加について
- 11 職業・職場について
- 12 女性の理想的な生き方について
- 13 あるべき岡山市の姿について
- 14 さんかく岡山について

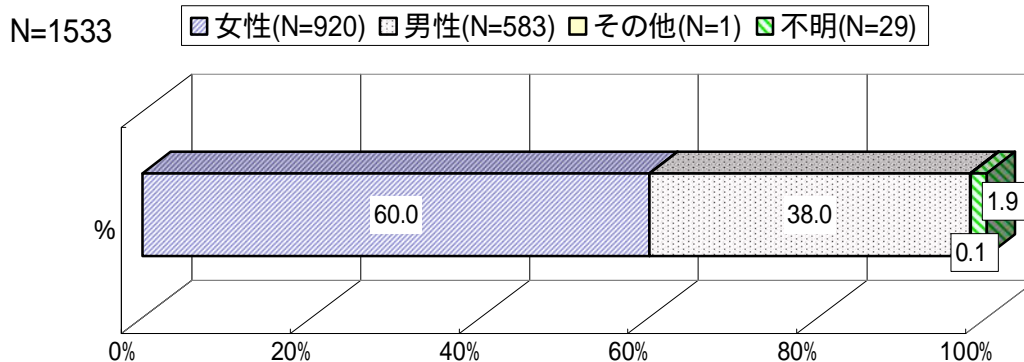
## 3 調査対象者・調査方法等

調査地域	岡山市全域
調査対象	市内在住の20歳以上男女
標本数	3,000人（男性 1,452人・女性 1,548人）
抽出方法	単純無作為抽出法（住民基本台帳から抽出）
調査方法	郵送による調査・回収（返送確認1回）
調査期間	平成17年9月～10月
アドバイザー	中谷 文美（岡山大学大学院文化科学研究科助教授） 藤井 和佐（岡山大学文学部助教授）

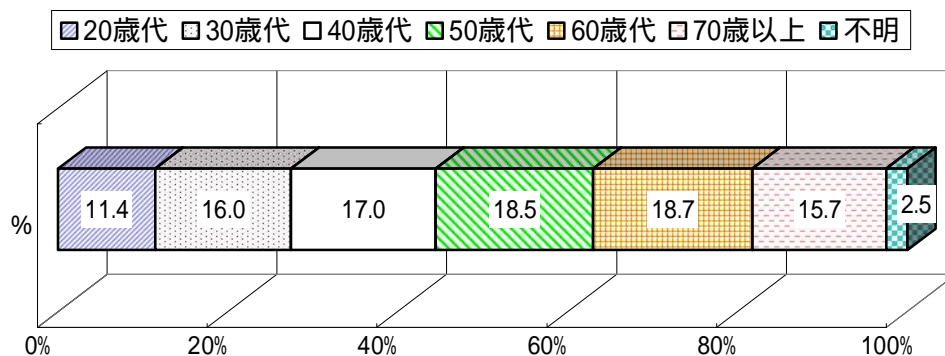
## 4 回収結果

対象者数	3,000人（男性 1,452人・女性 1,548人）
返信数	1,541人
有効回収数	1,533人（男性 583人・女性 920人・その他1人・不明29人）
無効数	8票
未回収数	1,459票
有効回収率	51.1%

## 5 回答者の属性 【性別】

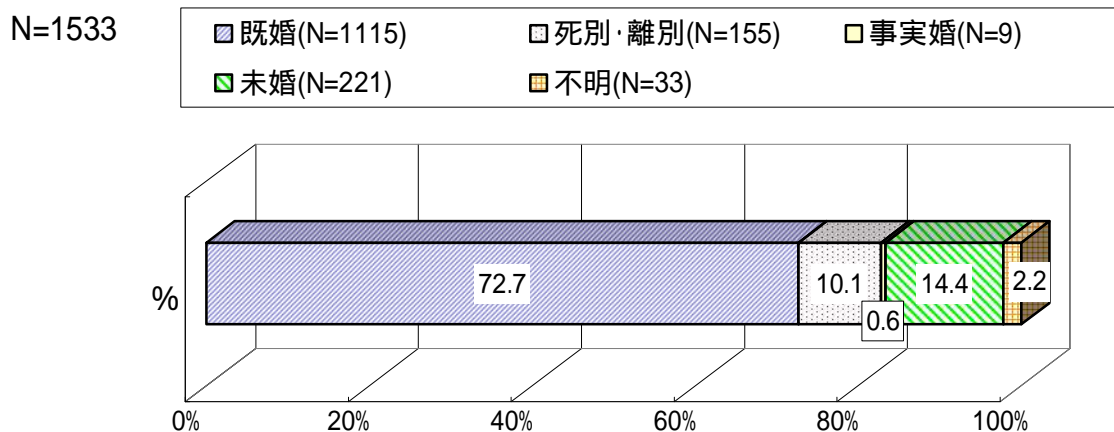


## 【年代】

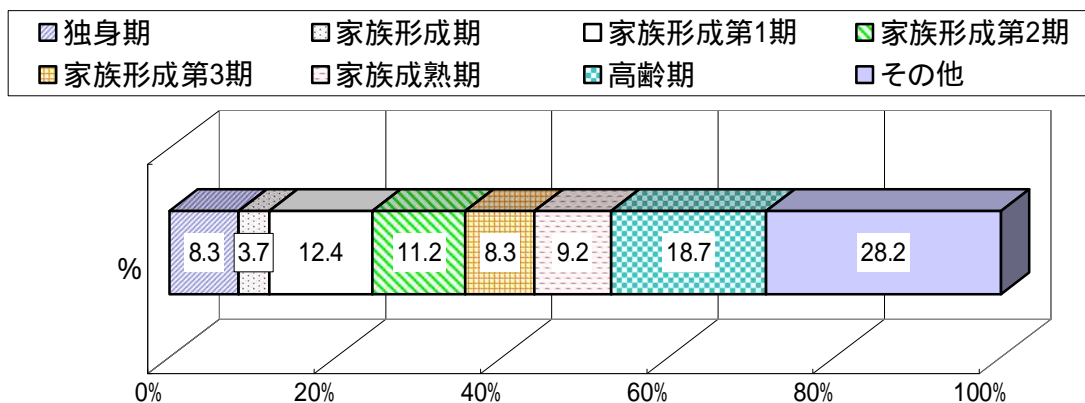


	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
度数	175	246	261	284	287	241	39	1533
%	11.4	16.0	17.0	18.5	18.7	15.7	2.5	100.0

## 【未既婚】



## 【ライフステージ】

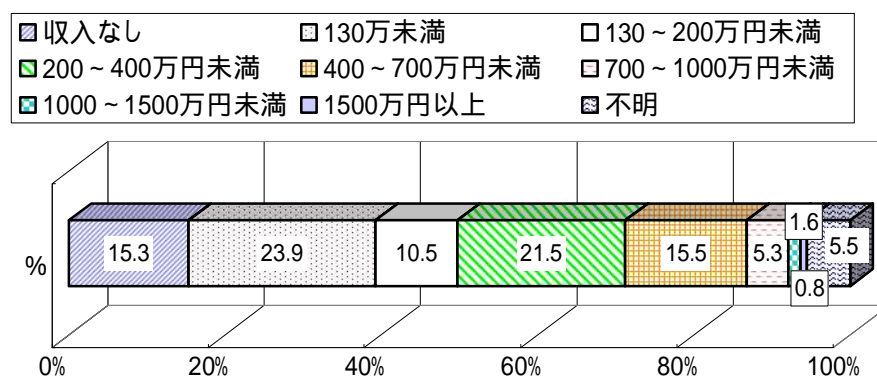


	独身期	家族形成期	家族形成第1期	家族形成第2期	家族形成第3期	家族成熟期	高齡期	その他	合計
度数	127	57	190	171	128	141	287	432	1533
%	8.3	3.7	12.4	11.2	8.3	9.2	18.7	28.2	100.0

ライフステージは、H12年3月の岡山県「男女共同参画社会に関する県民意識調査」での区分をもとに、以下のように分類した。

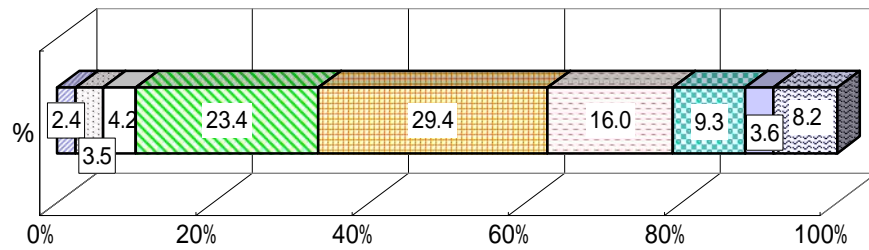
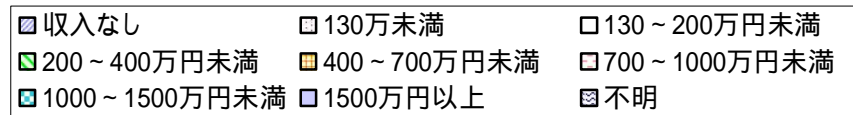
- (1) 独身期.....34歳以下で、未婚及び既婚（離死別含む）で子どもなし
- (2) 家族形成期.....39歳以下で、夫婦のみ
- (3) 家族形成第一期.....既婚（離死別含む）で、末子が未就学児
- (4) 家族形成第二期.....既婚（離死別含む）で、末子が小・中学生
- (5) 家族形成第三期.....既婚（離死別含む）で、末子が高・大学生
- (6) 家族成熟期.....既婚（離死別含む）で、59歳以下で末子が教育終了で未婚
- (7) 高齡期.....既婚（離死別含む）で、60歳以上で末子が教育を終了
- (8) その他.....上記に該当しない人（不明の人を含む）

## 【本人収入】



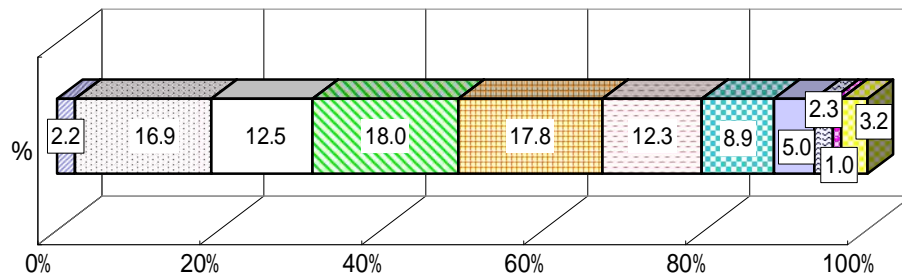
	収入なし	130万未満	130～200万円未満	200～400万円未満	400～700万円未満	700～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500万円以上	不明	合計
度数	234	366	161	330	238	82	25	13	84	1533
%	15.3	23.9	10.5	21.5	15.5	5.3	1.6	0.8	5.5	100.0

## 【世帯収入】



	収入なし	130万未満	130～200万円未満	200～400万円未満	400～700万円未満	700～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500万円以上	不明	合計
度数	37	53	65	358	451	246	142	55	126	1533
%	2.4	3.5	4.2	23.4	29.4	16.0	9.3	3.6	8.2	100.0

## 【居住年数】



	1年未満	1～10年	11～20年	21～30年	31～40年	41～50年	51～60年	61～70年	71～80年	80年以上	不明	合計
度数	33	259	192	276	273	188	136	76	36	15	49	1533
%	2.2	16.9	12.5	18.0	17.8	12.3	8.9	5.0	2.3	1.0	3.2	100.0

## 【勤務形態】

	本人勤務形態		配偶者勤務形態	
	度数	%	度数	%
無職	524	35.7	294	28.1
経営者・役員	62	4.2	65	6.2
常時雇用(フルタイム)	457	31.2	437	41.8
臨時雇用・パートタイム	229	15.6	109	10.4
派遣社員	22	1.5	11	1.1
自営業・自由業	108	7.4	95	9.1
家族従事者	40	2.7	29	2.8
内職	25	1.7	6	0.6
全体	1467	100.0	1046	100.0

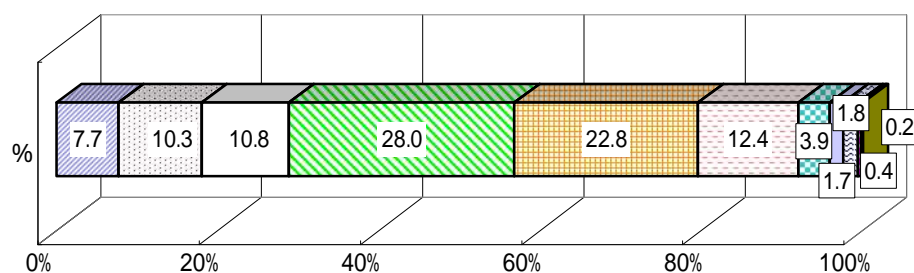


## 【職業】

	本人職業		配偶者職業	
	度数	%	度数	%
専門的職業従事者	93	10.0	82	10.9
技術的職業従事者	127	13.6	102	13.5
管理的職業従事者	72	7.7	112	14.8
事務従事者	226	24.2	146	19.3
販売従事者	132	14.1	78	10.3
サービス職業従事者	84	9.0	39	5.2
保安職業従事者	13	1.4	22	2.9
農林漁業従事者	47	5.0	36	4.8
運輸・通信従事者	24	2.6	30	4.0
生産工程・労務作業者	92	9.9	94	12.5
その他	23	2.5	14	1.9
合計	933	100.0	755	100.0

## 【労働時間】

0～10時間	11～20時間	21～30時間	31～40時間	41～50時間	51～60時間	61～70時間	71～80時間	81～90時間	91～100時間	100時間以上
--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	---------



	0～10時間	11～20時間	21～30時間	31～40時間	41～50時間	51～60時間	61～70時間	71～80時間	81～90時間	91～100時間	100時間以上	合計
度数	65	87	91	237	193	105	33	14	15	3	2	845
%	7.7	10.3	10.8	28.0	22.8	12.4	3.9	1.7	1.8	0.4	0.2	100.0

## 6 報告書の見方

### (1) カイ二乗 ( $\chi^2$ ) 検定について

カイ二乗検定の結果、統計的に有意であった（両変数間に関連があった）クロス集計については、グラフの下にカイ二乗値を記した。\*は5%水準で、\*\*は1%水準で有意な値を意味する。これらは、2つの変数が独立でない（例えば、女性と男性の回答比率に「差がある」ということを意味するものである。したがって、「差がない」という表現も、カイ二乗検定の結果にもとづく。

なお、カイ二乗値を示したときには、あわせてクロス集計表を掲載することが原則であるが、紙幅の都合により省略していることをご了承いただきたい。

( 2 ) その他留意点

図表の比率は百分率(%)で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため合計が100%を上下する場合がある。

図表中の「N」はNumber of Casesの略で、回答者総数または分類別の回答者数を示す。各比率はNを100%として算出している。

設問の中には回答を複数選択するものがあり、これについては各回答の合計比率が100%を超えている。

分析においては、無回答を除いている。